

2026年9月14日
西日本旅客鉄道株式会社
南海電気鉄道株式会社

～空港アクセスの更なる安全・安心を目指して～ 関西国際空港連絡橋で JR 西日本・南海電鉄合同訓練を実施しました

西日本旅客鉄道株式会社(社長:倉坂 昇治、以下「JR西日本」)および南海電気鉄道株式会社(社長:梶谷 知志、以下「南海電鉄」)は、2026年9月12日(土)、関西国際空港へのアクセスを担う関西空港線(両社の列車が走行する共用線路)において、異常時の対応能力向上を目的とした合同訓練を実施しました。

本訓練は、関西空港線において車両故障が発生した場合を想定し、空港アクセスを担う関係各社と連携して、お客様の避難誘導を行うものです。合同訓練は定期的を実施しており、両社が連携して渡り板を使用した列車間の避難誘導や、避難連絡通路を活用した避難誘導の実動訓練を実施しました。

今後も、お客様の安全確保と円滑な誘導を目的として、両社の連携強化と異常時対応能力の向上に努めてまいります。

1. 日時・場所

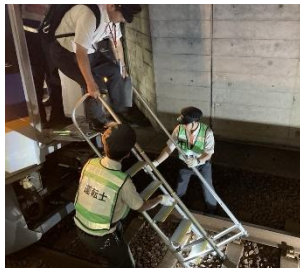
- (1)日時:2026年9月12日(土) 0時00分～3時30分頃
- (2)場所:関西空港線 関西空港駅～りんくうタウン駅間

2. 訓練内容

- ・関西空港駅～りんくうタウン駅間を走行中の上り列車(関西空港駅発)に故障が発生
- ・故障列車が自力運転不能となり停車
- ・両社が連携し、「渡り板」を使用してお客さまを下り列車(りんくうタウン駅発)に避難誘導
- ・駅間でお客さまに降車いただく場合を想定した避難連絡通路での避難誘導

3. 訓練参加者 約150名

(JR西日本、南海電鉄、新関西国際空港株式会社、関西エアポート株式会社、西日本高速道路株式会社、大阪府関西空港警察署)



以 上